

ささえる

5 2025
月号
No.74



令和7年第1回定例町議会は、2月27日から3月19日までの21日間 開催



42億円超!! 予算の使い道は P2~



予算決算をはじめ各委員会が執行部に問う! ... P4~



町政を問う! 議員4名が一般質問 P10~



議員活動報告 ほか P12

42億9700万円

どう使うの?

Q 議員からの質問

A 町からの回答



10,093,000円

度2月末3300人ほどの利用者、
ため受注業者と協議し、台数を

65,101,000円

の部署が管理し、どう運用していくのか?
ている。管理は建設課。消防団と

42,350,000円

入れるか?
される方の図書機能を重視した視点、
両方ともがいいのか、人数が多すぎて
考えている。

14,528,000円

ことが難しいような、複合的な課題を持つ
体制をつくる事業です。こどもから高齢者
福祉政策というのを、社会福祉協議会が
ていき、政策で関わる課が分断されないこ
なります。

地域防災計画改定事業 6,028,000円

Q この事業について、具体的に説明をお願いします。

A 平成25年に策定した地域防災計画は、南海トラフを含めた対応が変わってきて
いるため、今回、全面的に策定し直します。

緊急通報システム事業 (携帯型端末利用拡充分) 792,000円

Q この事業の具体的な説明を

A 今、固定電話を置いていない方に対し、子ども用携帯のような端末を貸出し、緊
急通報ができ、見守りができるようにする。

英語体験活動支援事業 464,000円

Q KGGのプログラムの体験とは?

A 北九州グローバルゲートウェイの施設で5つのアトラクション・シチュエーション
の英会話を体験するプログラム。いろんな英語教育で勉強したスキルを使う場
を体験しようということで、今回、新規に計上しています。

漁港施設保全事業 50,000,000円

Q 大きな船が潮の加減で通れないということだが、今回も同じ考えでの予算か?

A 財政的な負担が大きく、これまで漁協の要望に基づき、最小限の浚渫を行って
おりますが、どうしても河口区域のため、時間が経てば、また同じように埋塞しま
う。財政的な負担が少なく、漁業者と漁協も納得いく形で協議を進めている。

Q 浚渫予算については頭出しで、今から県と協議して進めていくのか?

A 県の補助金は、一応1年限りと言われ、今計上している金額が浚渫費の上限です。
航路は、航路の位置自体を振り替える方法と、幅を変えるという2点を今、大分県、
福岡県、国と協議をしているところです。





注目事業！

令和7年度 一般会計予算



生成AI導入事業

924,000円

Q この事業の内容は？

A チャットGPTを導入し、主に文書作成に活用することで事務の大きな効率化が図れるものと考えています。

Q そのためのレクチャーなどは？

A 研修会は実施済み。現在、無料版を試験的に導入している。

Q 個々のPC(パソコン)のプライバシーは守られるか？

A 職員の端末に何か情報が残ることはない。セキュリティは十分に担保されていると考えます。

デマンドタクシー 運行事業

Q 今後台数を増やす考えは？

A 令和5年度2300人利用、令和6年
令和7年度から巡回バス休止とな
増やしたいと考えています。

排水設備整備事業

Q 移動式排水ポンプの保管場所はどこ？

A 一旦、第1分団車庫で保管を考え
連携しながら運用していきたい。

リモートワーク環境整備事業

887,000円

Q 職員PCの遠隔操作や出張先で使えるようにするため、PCの持ち出しをさせるのか？

A PCの持ち出しは、基本的には禁止。今あるタブレットで直接自分のPC画面を見に行ける仕組みを導入し、自席にいるのと同様の仕事が可能になるように考えている。

Q PCにアクセスできるタブレットと、自席にあるPCのセキュリティは違うのか？

A タブレットは、PCにアクセスする際、ログイン用のIDとパスワードが必要です。タブレットにデータを保存するわけではありませんので、セキュリティは十分に担保されています。

多世代交流複合施設 基本設計策定事業

Q 選定委員の中に第三者的専門家を？

A 昨年公聴会を実施し実際に利用
健康保健分野の視点、またはその
もよくないと思う。調整したいと

笑顔あふれるイベント企画 運営事業

5,500,000円

Q 企画運営業務委託料とは？

A マルシェ企画に特化せず様々なイベント企画を主とするため名称を変更。

Q どのようなところに委託する予定か？

A プロポーザルによって選定したいと考えている。商工会とチャレンジショップの方々が一緒になって駅前の賑わいづくりに取り組んでおり、自走する仕組みづくりを推進しています。

重層的支援体制 整備事業

Q 今までとどう違うのか？

A 1つの支援機関だけでは解決に導く
方や、その家族をサポートするための
まで全ての方の課題、その方に合った
一気通貫で支援していくことで解決し
とが重層的支援の根本の考え方に



予算決算常任委員会

令和6年度 吉富町一般会計補正予算(第10号)

Q 脱炭素化事業・かわまちづくり事業の繰越理由について。

A 公共施設脱炭素化事業については、主要資材の納期が大幅に遅延による、完了困難のため。又、かわまちづくり事業については、国の交付決定額が要望額を下回ったために、事業を来年度に延期予定。

Q 財政調整基金繰入金の減額理由は。

A 3月の補正に当たって金額が確定し、予算に不足が生じない見込みから減額しました。

Q 地域おこし協力隊の応募について説明を。

A 3名応募あり、体験プログラム2名参加し、面接を行い1名を決定しました。

業種は漁業振興を行い、漁師をメインにまちづくりに関わる業務を行います。

Q 減債基金の積立額は。

A 今年度末見込み4億106万7000円です。

Q 新婚家庭新生活応援補助金事業の実績は。

A 61件です。

Q 出産・子育て応援給付金の件数は。

A 48件です。

Q 県景観整備事業負担金(けやき通り歩道)は、一昨年に終了となっていたが、どうなったのか。

A 約10年間の計画でしたが、来年度予算が満額出れば終了見込みと県から聞いています。

令和7年度吉富町一般会計予算

Q デジタル基盤改革支援補助金(自治体情報システム標準化)の進捗状況は。

A 現在準備を進めているところで、予定としては本年11月から更新する予定です。

Q 地域脱炭素移行・再エネ準備交付金について、現在まで二酸化炭素の排出量はどのくらい減っていますか。又今後なにを目的に計画しますか。

A エコまちプロジェクトで、約7万9000kg-CO₂です。SDGs未来都市に選定されていますので、カーボンレジックも視野に入れた取り組みも住民の方々とも一緒に考えて行きたいと思っています。

Q 「利子及び配当」の部分で、運用金額と安全性は。

A 9億6000万円分の債権を保有し、基金の4割までとし、国債や地方債などの安全性の高いものを購入しています。

Q 奨学金返還支援事業について、対象は町の奨学金利用者だけですか。

A 対象は独立法人日本学生支援機構・吉富町・その他町長が認める貸与型奨学金が対象です。

Q 見守り機器整備事業について内容は。

A 民生委員・住民・社協・包括の皆さんに配布し、35台を購入予定です。

Q 水泳指導委託料について内容は。

A 小学校での水泳の授業を、スイミングスクールに移動して、プロのインストラクターの指導を受ける。



総務文教常任委員会

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定

改正内容

介護離職防止のための仕事と介護の両立支援制度強化のため、いわゆる育児・介護休業法と次世代育成支援対策推進法の改正に伴う条例改正

一部質疑あり

令和6年度吉富町奨学金特別会計補正予算(第1号)

奨学金基金の残高は。

A 年度末で、1億618万9724円の見込みです。

Q 近年、基金残高が増えているようなので、使い道として何か計画はありませんか。

A 現状、貸付額は増えていますが、必要な基金の額であると判断しています。

令和7年度吉富町奨学金特別会計予算

Q 貸付けの予定の人数を教えてください。

A 元年が新規2人、6年が9人ということで、新規の貸付者数は増加傾向にあります。

Q 借入れの金額と期間を選ぶことはできますか。

A 貸付けの金額は条例で定めていますので、選ぶことはできません。

Q 令和7年度から連帯保証人の要件を下げたということですが、どういう事ですか。

A 連帯保証人の資格について、借りやすい制度にするために、住所要件を外しています。



福祉産業建設常任委員会

吉富町企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定

Q 奨励金は1社に限らず、その後の企業にも適用されるという認識でよろしいですか。

A はい、そうなります。

Q 候補地の予定があれば教えてください。

A 今後、企業から相談を受けからになります。

吉富町水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

一部質疑あり

令和6年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)

一部質疑あり

令和7年度吉富町国民健康保険特別会計予算

Q 対象の世帯数と被保険者数を教えてください。

A 令和7年1月末で756世帯数、1116人です。

Q 資格確認書作成業務委託とは、どういう業務ですか。

A マイナ保険証を持たない方へ資格確認書を交付する業務です。

Q 特定健診受診率向上対策委託とは、どういう業務ですか。

A 国保連に特定健診の未受診者に対する勧奨をお願いするものです。

Q 町の国保1人当たりの医療費は幾らぐらいでしょうか。

A 令和5年度は40万4675円で、県内順位も19位と、かなり下がってきています。特定健診の受診率も、令和5年度は44.7%と、県内7位です。様々な取組の成果が出てきたと感じています。

令和7年度吉富町後期高齢者医療特別会計予算

一部質疑あり

令和7年度吉富町水道事業会計予算

一部質疑あり

■令和7年度吉富町一般会計予算

反対

岸本議員

自衛隊関連費、学力テスト実施費が計上されている。また、自治体情報システム標準化については、その必要性、妥当性について納得できない。

賛成

矢岡議員

地域おこし協力隊の配置に兆しが見え、期待している。地域力創造アドバイザー派遣事業の成果と数多くの地域事業にも対応し、また、国に準ずるところは、概ね共通感覚を得ているものと捉える。

向野議員

基金の適切な運用、定住化の促進、高齢者の見守り、安心安全に子育てできる環境づくりを評価するが、毎年の新規事業を限られた職員数で行うため、業務の効率化と住民サービスの向上に努めてほしい。

丸谷議員

多世代交流施設の基本設計や先端技術を活用した生成AIの導入、水害に対する移動式排水ポンプの導入と地域防災計画の改定、学校の猛暑対策の拡充など、この進化を止めないことを期待する。

新保議員

子育て支援事業は、町の未来を担う子どもたちやその保護者にとって非常に魅力的な政策であり、「こどもまんなか」を宣言する吉富町において、これらの事業は町の税金が有効に使われている良い例だと思う。

■令和7年度吉富町国民健康保険特別会計予算

反対

岸本議員

国保税は、担税能力を超えている。

賛成

向野議員

今年度予算が前年度より減額になっており、今までの医療費削減に向けた取り組みを大変評価する。町民が予防医学・医療の理解を深めることを期待する。

他1名が賛成討論

■令和7年度吉富町後期高齢者医療特別会計予算

反対

岸本議員

2割負担に引き上げられた方への配慮措置が令和7年9月で終了。年齢で区別し、高齢者に高い保険料と窓口負担を押しつけるこの制度自体に反対。

賛成

矢岡議員

国に準ずるところは概ね、共通感覚を得ている。

■令和7年度吉富町水道事業会計予算

反対

岸本議員

生命の維持に必要な水に税負担をかけるべきではない。

賛成

新保議員

水、ライフラインを扱うので、プロフェッショナル人材を育ててほしい。

他2名が賛成討論

全員で可決した議案

	議 案 の 内 容	結 果
第 1 回臨時会	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可 決
	単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
	吉富町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
	令和 6 年度一般会計補正予算（第 8 号）について	
	令和 6 年度国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）について	
	令和 6 年度水道事業会計補正予算（第 4 号）について	
	令和 6 年度下水道事業会計補正予算（第 3 号）について	
第1回定例会	専決処分の承認を求めることについて（令和 6 年度一般会計補正予算（第 9 号）について）	承 認
	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可 決
	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
	吉富町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
	吉富町災害対策基金条例の一部を改正する条例の制定について	
	吉富町企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定について	
	吉富町水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	
	令和 6 年度一般会計補正予算（第10号）について	
	令和 6 年度国民健康保険特別会計補正予算（第 5 号）について	
	令和 6 年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）について	
	令和 6 年度奨学金特別会計補正予算（第 1 号）について	
	令和 6 年度水道事業会計補正予算（第 5 号）について	
	令和 7 年度奨学金特別会計予算について	
	令和 7 年度下水道事業会計予算について	
	人権擁護委員候補者の推薦	適 任
	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更について	可 決
	土地改良事業の施行について	
	令和 7 年度一般会計補正予算（第 1 号）について	

賛否の分かれた議案

「○」…賛成「●」…反対「議長」…議長職のため表決に参加しない「-」…欠席等のため表決に参加しない

区 分	議 案 の 内 容	結 果	○ 賛 成	● 反 対	新保祐介	丸谷宏一	角畑正数	向野倍吉	太田文則	横川清一	是石利彦	岸本加代子	矢岡匡	山本定生
第1回定例会	令和 7 年度一般会計予算について	可決	8 名	1 名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和 7 年度国民健康保険特別会計予算について	可決	8 名	1 名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和 7 年度後期高齢者医療特別会計予算について	可決	8 名	1 名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和 7 年度水道事業会計予算について	可決	8 名	1 名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長

議案審議結果等

令和7年第1回臨時会（令和7年1月24日開催）

一般職の職員の給与に関する条例等の改正

可決

昨年8月の人事院勧告に沿って一般職の職員の給与改定を実施するための一部改正

*大卒職初任給相当 14.6%アップ

全員賛成

単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正

可決

人事院勧告に基づき、一般職の職員に準じて給与改定を行うための一部改正

全員賛成

吉富町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

可決

人事院勧告により、本町が地域手当の支給対象地域となることに伴い、パートタイム会計年度任用職員についても地域手当相当額の支給を可能とするための一部改正

全員賛成

一般会計補正予算（第8号）

可決

既定の歳入歳出予算に、それぞれ7,502万8千円を追加し、総額を45億251万6千円とする。人事院勧告及び人事異動に伴う人件費の補正のほか、国の令和6年度補正予算にて追加された「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」に関する事業費のうち、令和6年度に実施する事業分が計上される。

全員賛成

国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

可決

既定の歳入歳出予算に、それぞれ42万3千円を追加し、総額を7億7,473万8千円とする。

全員賛成

水道事業会計補正予算（第4号）

可決

収益的支出に、人件費分として116万2千円を追加する。

全員賛成

下水道事業会計補正予算（第3号）

可決

収益的支出に、人件費分として156万7千円を追加する。

全員賛成

令和7年度 吉富町一般会計補正予算（第1号）

可決

職員へのハラスメント事案に関する第三者調査委員会の調査報告を受け、職場環境の改善策について、専門的知見を有する第三者や職員組合等の意見を聞くための委員会を設置する費用と昨年度途中から委託をしている町の顧問弁護士に関する費用を追加で予算措置するため、補正予算が提案されました。

職場改善委員会設置費 他 535,000円

顧問弁護士委託料 660,000円

執行部との議論

Q

職場環境改善委員会を設置して職員の不安や悩みをどのように解決するか。また、課題解決、再発防止、評価点検など確実性、実効性のある改善にするため、どのように進めるか。

A

職員労働組合の代表者も委員会に入れ、職員の思いをしっかりと汲み上げ、風通しの良い職場を作っていければと考えている。

再発防止については、一つ一つ委員の皆様のご意見をもとに改善策をしっかりと講じていくことで、課題解決、再発防止に努めていきたい。

評価・点検については、今後、改善策がきちんと機能しているのか、定期的に検証していきたい。確実性・実効性について

Q

では、客観的に行っていくということ、実効性が担保できるものと考えており、決定した改善策は公表していきたい。

町の実情を理解していただくためにもパワハラなどの全容説明が必要、そのための調査委員会を設置すべきだと思うが。

A

過去の案件に関わらず、あらゆるハラスメントの根絶に取り組むため、職場環境の改善を一刻も早く行い、体制を整えていくということが結果として職員のためになるものと考えている。

Q

職場環境改善委員会のメンバーで、住民代表とは、無作為で選ぶのか。

A

住民の代表という意味では、自治会長の代表が一般的と思いますが、人権擁護委員や民生委員も含め、いろんなところから幅広く意見をいただき、適切な人選をしていきたい。

Q

職員の労働組合からのメンバーは、委員長ののみか。

A

基本的には代表者である委員長が参加するのが一般的と思うが、組合から要望があれば検討したい。

Q

委員会のメンバーは何人ぐらいの予定か。

A

弁護士、精神科医（産業医を予定）、臨床心理士、職員労働組合、住民の代表。弁護士等専門的な知識を有する方はそれぞれ1名ずつを考えている。

Q

委員会の議事録は公開されるか。

A

委員会の議事録については、個人のプライバシーに関する情報の部分は情報公開条例に基づくものになるが、基本的には公開されるものと考えている。

一般質問

一般質問

第三者委員会の調査報告書について

太田 文則 議員



一般質問の詳しい議事録については、こちらのQRコードから見られます。ただし今回掲載した3月議会議事録の公開は5月の予定となります。



Q 今回の第三者委員会調査は自殺未遂に限定した調査でしたが、明らかになっていない不適切言動に関する調査委員会設置は考えていますか。

A 今回、私自身の至らなさと、未熟さゆえの一連の不祥事に対して、町民の皆様方には大変なご迷惑とご心配をおかけしていますことを、深く反省し心からお詫び申し上げる次第です。大きな反省と、改善の決意を持って精進してまいりますので、さらに日をいただいての調査委員会の設置は考えていません。

Q 町長の談話にあった「私の描くまちづくり」とは、どのようなまちづくりですか。

A 職員のまちづくりに

対する意識改革を意図した表現で、一緒に汗をかき、頑張ってくれる職員になってほしいという、私の強い願いです。

Q 「職場環境の改善策」について、どのような改善を実施しますか。

A 職員とともにしっかりと町の未来に向かって前進できるように、そして誰もが安心して働ける職場風土に向かい頑張つてまいります。専門的な知見を有する方々にご意見をいただき、職場環境の改善策を具体的にまとめ、実行するための職場環境改善委員会をすぐにも立ち上げるため、設置関係予算を追加提案させていただき、4月より早速検討を進めてまいりたいと考えております。

本町の少子化対策について

向野 倍吉 議員



Q 本町は少子化対策として様々な取り組みを行ってきましたが、主な取り組みと近年の出生数の推移、人口増減の推移を聞きます。

A 「こどもまんなか応援サポーター」を宣言し、子ども医療費の助成拡充、こども家庭センター「すくすく」の開設、新生児聴覚検査の助成のほか、子育て短期支援事業も開始しました。

人口については令和元

年度から5年間で25

9人減少していますが、

出生数については5年

間で257人が生まれ、

年平均約51人と、人口

減少にも関わらず、ほ

ぼ横ばいで推移。合計

特殊出生率は令和元年

度が1.74人、令和

5年度では1.61人と

僅かに減少はしていますが、依然として高

い水準を維持しています。

Q 今後、新しい施策は。

A 本年10月受診分から、子ども医療対象者全ての自己負担の完全無償化を実現するほか、産後ケア事業の拡充や低所得の妊婦に対する初回産科受診料の支援事業、子どもの新しい居場所づくりとして2月22日から「こども食堂」の運営支援を行っていきます。

Q 不妊治療を行う方への、町による助成等はできませんか。

A 今後助成事業のご要望やニーズがあれば、独自の助成について内容も含め検討していきたいと考えています。

Q 上下水道の今後の対策／ 議員と職員のパワハラ問題について

新保 祐介 議員



Q 埼玉県で起きた道路陥没について、本町で陥没の危険性は？

A 本町の下水道は、今年で21年。一般的に下水道管やマンホールの耐用年数は約50年。現時点での調査でも異常なく安心している。

Q 空き家の利活用も進めようとしている中、町には鉛製給水管はどの程度が残っているのか？

A 本町は下水道管の布設に併せ、老朽化した水道管の布設替えを進めている為、年々この鉛製給水管は減少していくと考えている。

Q 本町庁舎内で特定政党の機関紙の勧誘・配達・集金の事実を把握しているか？また、職員が断りづらい空気が生じているのか？実態調査を行う考えはあるか？

A 現在、政党の機関紙は、毎週「しんぶん赤旗」日曜

版」が4部届き当該職員に配布。集金は、当該政党議員のご主人が役場に集金に来ている。現段階で実態調査を行う予定はない。

Q 他自治体では議員が職員に対し「断れない空気」を作り購読を強要するようパワハラ事例も報告されている。本町では、議員や関係者による圧力が存在しないと断言できるか？

A 継続購読を断るときに当該政党の元議員が自宅に來られ「本当にやめるのか」と慰留にかなりのプレッシャーを感じるなど、ストレスを抱えて購読をしているという事実も雑談レベルで聞いている。この一般質問を契機として、職員に対して相談窓口をお知らせするなどの対応を検討していきたい。

Q 自殺未遂問題に関する第三者委員会の 調査報告書に即して問う

岸本 加代子 議員



Q 報告書は、入職以降自殺未遂に至るまでの当該職員に対する職場環境、関わり方、障がい特性への対応等問題点を指摘しています。事業主としての町が、どのような点にどのような責任を感じているか、見解をお聞かせください。

A 調査報告書において様々な指摘をいただいたことを極めて重く受け止めています。人事としても誠心誠意の対応をしてきたつもりでしたが、それが足りていなかったということも今回強く自覚しましたので、今後、しっかりとした対応、体制を構築していかなければならないという認識でおります。

Q 報告書は、「町長が個々の職員を叱責する際に、職員の人格や私的な事柄にまで批判が及ぶ等の報

告が複数あった。(略)パワハラに当たる可能性が極めて高い。」と述べています。全容を明らかにするための第三者委員会を設置すべきです。見解を伺います。

A 町民からもこれ以上の公費支出は認められないとの意見をもらっている。大きな反省とともに、町づくりを前に進めさせていただきたいと考えています。

Q 今後、同様の行為が発生した場合、どのような処分、責任の取り方を考えていますか？

A 現段階でのお答えはできかねますが、今後この反省を忘れることなく、相互理解のある体制づくりを、お約束させていただきたい。

議員活動報告

令和7年1月・2月

①福岡県町村議会議員研修会

参加議員：7名 日時：令和7年1月10日

場所：福岡国際会議場 メインホール

講師：元兵庫県議会議員 相崎 佐知子氏

内容：議員は日常生活や住民との交流の中で困りごとや、疑問点を見つけ、解決するために一般質問を効果的に行い、執行部と課題の解決に向けての様々な方法を講演いただき、今後の議員活動の参考になりました。



②築上郡町村議長会議員研修

参加議員：6名(京都郡・田川郡各議会 約100名も招待)

日時：令和7年2月6日 場所：築上町文化会館

講師：航空自衛隊築城基地司令 上村 博之 空将補

内容：「現在の安全保障環境と築城基地の重要性」の演題からも築城基地の「西の空の守りの要所」としての役割も知る事が出来、隊員の方々が日々緊張感をもち任務を遂行している事が理解でき大変勉強になりました。また、この後は基地内に移動して各装備について各部隊で説明及び質疑をいただきました。



人事案件

人権擁護委員候補者の推薦

令和7年6月30日をもって任期が満了する中川 和生氏と今井 純子氏の再推薦と、退任者の後任として宮房 佳子氏の新規推選について、意見を求められました。

討論なし

適任

選挙（議会提出案件）

令和7年3月26日をもって任期が満了する選挙管理委員と選挙管理委員補充員の選挙を行い、選挙管理委員に中尾 ケサミ氏、宮崎 直美氏、米田 幸氏、佐東 伊津子氏が、選挙管理委員補充員に太田 弘毅氏、江河 厚志氏、今井 純子氏、戸成 敦子氏が当選しました。

討論なし

表紙について 吉富小学校開校150周年記念撮影

明治6年5月「金山小学校」として開校以来、吉富小学校は、時代の波を乗り越えながら数多くの人材を輩出し輝かしい伝統と歴史を刻んで、開校150周年を迎えました。昨年その記念として、児童たちによる人文字をドローンで撮影しました。R6年撮影時吉富小学校児童数約330名

